

つなぐ



<設立状況(30.4.1) 全41地区中>
まちづくり協議会 24(26地区)
まちづくり協議会準備会 2(2地区)

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL: (089) 948-6963 FAX: (089) 934-3157

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>

Vol. 18



桑原地区まちづくり協議会

くわばらまちづくりフリーマーケット

桑原まち協のキャラクター
「くまばらさん」だよ!



お菓子やおもちゃ、
花の苗など様々な
商品が並んでいま
した。

本部ではみなさんで
そろいの黄色いまち
協ジャンパーを着て
運営をしていました。

桑原地区まちづくり協議会が取り組んでいる地域活性化事業の一環として、地域住民が取り組む「くわばらまちづくりフリーマーケット」が3月11日(日)に開催されました。このフリーマーケットの出店者は地元の住民に限定されており、ほのぼのとした雰囲気の中で行われます。桑原公民館桑原分館や松山東雲女子大学、松山東雲短期大学、愛媛大学農学部と共催しており、同じ日に桑原公民館桑原分館でバザーも開催されています。

当日は30件を超えるブースが出店され、家族連れなど多くの地元の方で賑わっていました。桑原地区まちづくり協議会からは保健福祉部が車いす・視覚障がい者体験ブースを、安全安心部が災害に備えての保存水や保存食の販売ブースを出店していました。また、この日は東日本大震災から7年ということもあり、本部には募金箱が設置され、多くの方が寄付していました。



坂の上の雲ミュージアム事務所

【2階ホール無料展示スペース】

坂の上の雲ミュージアムは地下1階、地上4階建てになっており、年間約12万人の観光客が市内外から訪れる、松山屈指の観光スポットになっています。ミュージアムには2階ホールに来場者全員が無料で観覧することができる展示スペースがあります。その展示スペースを使って、多くの人にまちづくり協議会の活動をPRすることができます。

◎活用例：五明地区まちづくり協議会

五明地区の住民の作品や地区のマップなどの展示をする「五明の里 生活博物館展」を開催しました。

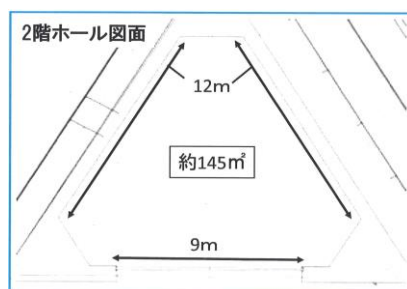
1ヶ月程の展示期間があったため、地区外の方から五明地区への問い合わせがあったり、新聞の取材があったりなど、五明の魅力を多くの人に発信することができました。

年明けには、展示に併せて新春オカリナコンサートを開催し、会場を埋め尽くすほどの来場者でにぎわいました。



利用料：無料（使用はまちづくり活動等に限る）
内 容：イベント、展示ともに可能
人 数：最大約100名収容可能
※詳しくは坂の上の雲ミュージアム事務所（☎915-2601）まで

【↓利用可能スペース】



特集

市の助成金やサービスを まち協で活用しよう！

松山市にはまちづくり協議会の活動にも使える様々な助成金やサービスなどがあります。今回はそれらの概要や実際に活用した地区を紹介します。

坂の上の雲まちづくりチーム

【松山市地域の宝みがきサポート事業補助金】

地域の宝と言うべき地域資源を活かした、住民主体の個性的な地域づくりを推進するため、地域の宝の保存、活用、継承等を目的とした解説板や案内標識の設置、アクセス向上のための整備等を対象に、その事業費の一部に補助金を交付しています。

宝みがき



補助対象事業：解説板の設置、案内標識の設置、
アクセス向上・滞留時間延長のための設備など
補助対象経費：委託費、工事費、原材料費など
補助金額：30万円まで（1公民館区域につき3回を限度
ただし、1年度につき1回限り）

※詳しくは坂の上の雲まちづくりチーム（☎948-6996）まで

◎活用例：生石地区まちづくり協議会

生石地区に住む子どもから高齢者まで幅広い世代の人が、地区内の史跡や名所を再認識することで、地域の愛着をもってもらうため、また、県内外の人にも生石地区の魅力を発信するために案内板を設置しました。

案内板は生石公民館の敷地内に設置され、地区内の宝やアクセスを掲載しており、まち協の行事だけでなく公民館行事でも活用できる仕様になっています。

タウンミーティング課

【笑顔のまつやま まちかど講座】

市の職員が市民の皆さんが集う場に伺い、市政の取り組みなどについてわかりやすく説明するとともに、意見交換を行う「まちかど講座」を実施しています。

市民の皆さんと行政が、理解と連携を深め、協力し合いながら、まちづくりを進めていくことに役立てていきます。

◎活用例：清水地区まちづくり協議会

清水地区では、ごみの出し方マナーなどの問題を地域の人に知ってもらい、正しいごみの出し方を心がけてもらおうと、「松山市のごみ事情」をテーマとしたまちかど講座を開催しました。

当日は地域住民だけでなく大学生も参加し、ごみのサンプルを使いながら、正しいごみの分別を学びました。

時 間：9時30分～21時30分（月～金）
9時30分～18時（土・日・祝）
上記の時間のうち最大2時間

対 象：概ね10～30名の市民の方の集まり

場 所：申込者で準備

申 込：開催希望日2週間前までに申込書提出

テーマ：68テーマあります。人気のテーマは「くすり
と健康」「マイナンバー制度のしくみ」など。
※詳しくはタウンミーティング課（☎948-6430）まで



都市デザイン課

【松山市美しい街並みと賑わい創出事業補助金】

近年、民間主体によるまちづくりの取組が活発化しています。このような自主的な取り組みの公的な側面に着目し、民間主体によるまちづくりを推進するため、美しい街並み景観整備と賑わい創出施設整備に対して支援を行うことによって、美しい街並みや賑わいの創出を目指しています。プレゼンテーション等による選考が行われ、交付が決定します。

◎活用例：北条地区まちづくり協議会

北条地区にある鹿島には「寅さん」で有名な俳優の渥美清さんが癒しを求め、再々訪れていました。

そこで、鹿島と渥美清さんの関わりを顕彰し、鹿島の資源として活用するため、句碑を建立しました。句碑には渥美さんが作った俳句「お遍路が 一行に行く 虹の中」が彫られています。北条の宝である鹿島を市内外にPRすることで、さらなる地域の活性化につなげています。



久枝地区まちづくり協議会が設立されました！！

地区内の各種団体や地域住民の方の協力を得ながら「ひさえだ」の在り方について検討を進めます。



久枝地区まちづくり協議会

会長 吉岡 隆さん

様々な地域課題解決に向けて、住民が一丸となって活動に取り組めます。

2月14日（水）に久枝地区まちづくり協議会の設立総会が開催されました。松山市では24番目（26地区目）の協議会設立になります。



人口 19,657人
世帯数 8,197 世帯
※H30. 3. 1 現在

まちづくり子どもサミットを開催しました



2月10日・3月10日に子どもたちが「こんなまちに住みたい！」と思う理想のまちについて考え、まちづくりに興味を持つきっかけを作るため、『まちづくり子どもサミット』を開催しました。両日とも愛媛大学の前田眞先生を講師として迎えました。

1回目は全国の学生がまちづくりに関わっている事例の紹介がされたのち、グループに分かれて自分たちの住みやすいまちについて考えました。後半のグループワークでは、前半で話し合った内容の中で自分たちにもできそうなまちづくりについて考え、具体的などのような取り組みをしていくか話し合いました。

2回目は前半に平成29年度まちづくり提案制度に採択された6団体の実績報告会を行いました。実際に学生たちが実施した活動の説明に参加者は真剣に聞いていました。後半はグループに分かれて前回考えた取り組みを掘りし、どのような人に協力を求めるのか、どれくらいの予算がかかるのかなど、活発に意見を交換していました。

【今後の目標や抱負を教えてください。】
まちづくり女子会が桑原でも発足し、新たな取り組みに向けて活動を開始しました。部員の1人として協力していきたいです。

【まち協で活動して良かったことを教えてください。】
最初は自分の立ち位置など分かり辛かったのですが、各部の活動や地域行事等に参加することで、縦と横の連携の重要性が分かり、この絆づくりこそが「まちづくり」の一步になると確信しました。今後は、女性の立場から「まちづくり」について、皆さんと考えていきたいと思っています。

【まち協でどのような活動に取り組みられていますか？】
普段は会計として活動に伴う予算の収支管理などを行っています。また、自身の視野を広めるため、桑原女子会活動、フリーマーケットへの出店、学生部との意見交換会や青壮年部との交流と、多岐にわたった「まちづくり活動」に参加をしています。

【桑原地区はどのようなところですか？】
市の東部に位置し、東に淡路ヶ峰を望み、北は石手川に沿っています。淡路ヶ峰展望台は、松山市によって平成9年の春に設置され、高さは松山城の約2倍の273mあり、眼下に松山城を中心に五十万都市松山を一望できる素晴らしい景観の山頂展望台です。

第17回 まちづくりで 輝く 人 地域で活躍している人を紹介します



桑原地区まちづくり協議会
会計 松木 直子さん

今回の表紙であるフリーマーケットでも活躍されている桑原地区まちづくり協議会・会計の松木直子さんを紹介します。

経歴・趣味

お菓子作り、手芸
フリーマーケットでは趣味を活かし、シフォンケーキとワッフルを販売しました。